

議 長 日程第6「一般質問」に入ります。

一般質問は通告順に行います。受付番号第1号、中野博君の一般質問を許します。登壇願います。

8 番 中 野 皆さん、おはようございます。それでは一般質問を行わせていただきます。受付番号第1号、質問議員、第8番 中野博。件名、ワクチン接種の課題と準備の進捗状況を問う。

人類史上初となる緊急事態、全世界を震撼とさせているウイルスに対して、我が国でもいよいよワクチン接種が始まろうとしています。医療従事者を除く65歳以上の高齢者に対して、4月1日以降の開始を見込んでいます。しかし、かつて経験したことのない大事業に、全国の自治体も暗中模索の状態と思われまます。既にその対策に専門の課や班を設置した自治体もありますが、我が町として今後の大きな課題に対する対策と、現在の進捗状況をお聞かせください。

なお、私の質問に対しましては、町民が大変不安に思っておられると思いますので、ごくごく町民の目線に立った易しい質問をいたしますので、分かりやすい答弁をお願いをいたしたいと、そのように思います。

町 長 それでは、中野議員の御質問に、ちょっと丁寧に答えるので、ちょっと長くなるかも知れませんが、よろしく願います。

新型コロナウイルスの接種については、現在、過去に経験のない規模でのワクチン接種の実施に向け、多くの方に、また速やかにワクチン接種を受けていただくための準備を進めているところでもございます。本町では、2月2日に第1回目のワクチン接種調整会議を行い、その際に福祉関連部署を中心に、それぞれの事務の取りまとめや調整を行う実行部隊として、子育て健康課内にワクチン接種担当班を設置し、その後、調整会議を週1回開催し、国からの発表を基に、松田町の住民皆様に対する接種方法、接種体制について検討を行っているところでもございます。

また、2月3日に上郡5町の首長が集まり、5町共同での集団接種を行うことを確認し、2月22日には上郡5町と足柄上医師会との間で共同接種に向けた接種体制等に係る覚書の協定締結を行い、接種体制構築に向けた確かな一歩を

踏み出したところでもあります。

松田町には、令和4年3月31日までに65歳以上となる高齢者は3,891人で、湯の沢地区を除いた寄地区の人数は666人、残りの地区の人数は3,225人となります。現在、町が行う最初の対象者となる65歳以上の高齢者に対し、ワクチン接種の希望有無などを事前に確認するため、町独自のアンケート調査を現在実施しております。2月18日から順次発送を行い、期限が3月7日までに御回答いただくこととなっておりますが、3月1日現在の回収率が64%、そのうち希望される方が85.2%、さらにそのうち、接種方法については、集団接種が14.4%、個別接種が51.1%、どちらでもよいという方が34.6%ありました。また、ワクチン接種について気になることについては、持病、アレルギーがあり心配、副反応・副作用について、もう少し様子を見て考えたいなどの御意見を頂いております。現時点でのアンケートの途中経過ではありますが、ワクチン接種希望者の割合が、当初の予測を超えることが見込まれると事前に分かりましたので、今後の対応に活かしてまいりたいというふうと考えております。今後は、このアンケート情報を基に、集団接種とかかりつけ医などによる個別接種の2つの方法をハイブリッドに機能するよう、集団接種会場の運営はもとより、個別接種に御協力賜る医療従事者の皆様方との連携や、ワクチン輸送や保管などのオペレーションなど、様々な状況に対応できるよう検討を重ねてまいります。

また、ワクチン接種に係る御相談に対応するため、松田町では新型コロナワクチン接種相談室を2月22日より開設しております。平日の9時から午後5時まで、役場庁舎内1階の医療救護室で電話対応、対面での対応を行っております。そのほか医療の専門的な内容は、国・県の専門相談室の連絡先をお伝えすることになりますが、初めてのワクチン接種であるため、多くの方が様々な御不安、御心配ごとや御不明なことを抱かれていると思われまますので、丁寧にお話をし、不安ごとが少しでも軽くなるよう、対応を心がけてまいります。

さて、議員から御質問いただきました今後の大きな課題に対する対策でございますが、我々が課題として考えていることは大きく2点あり、現在その対策等々検討しているところでもございます。その1つ目といたしましては、ワク

チンの供給がいつから始まるのか、また1回、1人2回分のワクチン量を確保することができるのかといった、国が進めているワクチンの供給に関わることでございます。現在65歳以上の高齢者のワクチン接種の開始は、国からは早い自治体では4月12日から開始すると言われておりますが、当町に供給される時期については未定となっております。ワクチン接種担当大臣の発言によれば、遅くとも4月26日の週には各市町村へ配分されるとのことでありますが、対象者全員分は6月末までに供給されると申され、さらにEUの承認次第との条件付であります。既に接種体制の準備を進めておりますので、接種に必要な接種券などの発送時期も、3月末をめどに準備をしているところでもあります。今後の状況にて変更することも予測しつつ、引き続き国からの指示に柔軟に対応し、町民の皆様方が速やかに接種できる体制づくりを整えてまいり所存でございます。

2つ目の課題といたしましては、ワクチン接種をスムーズに実施するために必要な、医師や看護婦などの人材の確保です。小さな町の医療支援には限りがありますので、上郡5町と上医師会とが連携し、共同集団接種のメイン会場を大井町総合体育館、サブ会場を山北町健康保険センターとし、そのほか個別接種をかかりつけ医等で行っていただくなど、接種会場の準備を進めております。また、共同集団接種に伴い、共同で予約を受け付けるコールセンターも設置も進めております。このような中、上郡5町と上医師会との間で共同接種に向けた協定の締結を行い、接種体制構築に向けそれぞれの町の弱みを補う形で、様々な課題解決に向け進めております。

また、当町におきましては、そのほかに寄地区の住民を対象として、町独自のワクチン接種会場を設けることや、寄地区での接種が落ち着けば、松田町内、松田地区内の対象者に対し、循環型の接種も検討していることから、現在そのために必要な人材を新型コロナワクチン接種サポーターとして、医師、看護師、薬剤師、保健師、一般事務、駐車場や会場での誘導員、また保護者がワクチン接種を行ってる間、お子さんを見てくださる方々を、3月1日の全戸配布、またホームページで募集を行っているところでもございます。医師、看護師など

専門職は引く手あまたの中で、なかなか御協力いただくことが難しい状況となっておりますが、多くの方に協力いただけるよう、丁寧に周知してまいります。

以上が、ワクチン接種において今後の大きな課題と現状の進捗状況となっております。今後も国の動向を注視し、住民の皆様方が不安で、不安が生じないよう、正しい情報はもとより、その時々で分かった新たな情報について、広報やホームページ等を活用し、随時周知してまいりますので、引き続き御理解、御協力のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。以上となります。

8 番 中 野      ありがとうございます。今回の人類史上初となる、世界中を震撼とさせているこの事態に対しまして、町職員の皆様方におかれましては、多大なる御尽力を頂いておりますことに対しまして、厚く御礼を申し上げますとともに、深く感謝を申し上げます。ありがとうございます。

一向に終息のめどが立たないこの新型コロナウイルスに対し、今現在、最大の手段としまして、ワクチン接種ということになりますが、国の方針が毎日のように目まぐるしく変わることに對しまして、国民も大きな期待とともに、また大きな不安をも抱いておることと思います。全国の自治体が抱える課題も、多大なものがあるかと思えます。アンケートの結果、全国の自治体の抱えるその最たるものが、やはり医師の確保、看護師の確保がどのようになるのかということと、これは金銭的なものでございますが、全額国の補助ということは言っておるんですが、果たして国から来る補助金のみで対応ができるのか。皆さんの、職員の方々の休日出勤手当、また残業手当等々、目に見えない部分のお金がかかる部分もあるかと思えます。

そのことはさておきまして、上郡5町では、広域に集団接種をということで決まったというふうなお答えがございました。しかしながら、まだ医師会との協議中であろうかとは思いますが、上郡においては完全に、確実に医師、看護師の確保ができているのか、またできたのか。

それともう1点、松田町民対象者が第1回目の接種を受けることが終了できる時期はいつ頃になるのか。これは分かる範囲で結構でございますので、まずその2点についてお聞かせください。

子育て健康課長 ただいまの議員からの質問に対してお答えいたします。まず初めに、上郡5町の共同で行う共同接種会場での医師と看護師の確保ですが、医師につきましては上医師会のほうへ事前にアンケートを行いまして、共同接種会場へ御協力いただける先生方の希望を聞いております。その中で、週に何日かは開設できるということで、医師の確保もそこは行っているところでございます。看護師につきましては、ただいま医療機関もそうなんですけれども、ほかに訪問看護ステーション、そういったところに働きかけておりまして、そちらのほうは今、開成町が代表となって調整を行っているところでございます。

続きまして、1回目の町民全ての方がいつ頃終了するかという御質問ですが、対象者が、16歳以上の対象の方が1月1日現在、9,829人ほどいらっしゃいます。その中で、先日65歳以上の方に対してお送りしたアンケートの対象者が3,891人となっております。残りの方が約5,938人なんですけど、そのうち医療従事者と思われる方々、全体の3%として計算しておりますが、約328人で、そういった方々を引きますと約9,500人になります。そのうちの85%の方が接種を希望されると考えますと、大体8,075人ぐらいなんですけど、この方々を接種する、ワクチン接種をするに当たり、毎週、週に5日間で1日当たり6時間、それと70人ぐらいと仮に想定いたしますと、4月の中旬から始めると大体もう、1回目の終了というところがちょっと出にくいんですが、2回目全て終わるのが大体3月中旬ぐらいかなということで、これあくまでも週に5日間、毎週できたという想定でやりますと、4月の中旬から始めて、来年の3月中旬までには全町民の方、対象になる方、85%の方が終わるかなという想定はしております。以上です。

8 番 中 野 分かりました。大変長い期間がかかるわけではないので。今回上郡5町で広域で、主に集団接種方式でやるということではありますが、この会場が大井町体育館ということになっております。そのほかに、山北町は山間部を抱えてるということもありまして、サブ会場が山北町にも設置をされる模様だということでございます。我が松田町においても、寄という山間地を抱えております。寄の人たちが大井町の会場へ行くのも難題があるかと思いますが、先ほどの回

答の中に、独自に寄のほうにも設置を考えているという回答がございましたので、それはそれとして安心をしているところでございますが、町の町民の中には、足の手段がない方々もおられると思います。そういった方々への対策はどのようなになっているか、その1点、まずお聞かせください。

子育て健康課長 大井町の集団会場等への移送についてですけれども、今のところですね、何人か集まってジャンボタクシーとか、または小型バスなどを借り上げて利用することができないか、ただいま検討を行っているところでございます。

8 番 中 野 ぜひもろもろの交通手段をやっていただきまして、一人でも多くの方が接種ができるというふうに、配慮をしていただきたいと思います。

そして、接種方法として、集団接種、個別接種、巡回接種と3通りがありますが、先ほどの回答ですと、接種を希望いたしますというアンケートの結果、集団接種が14.4%、個別接種が51%、どちらでもよいというのがそのほかではございますが、圧倒的に個別接種が多いわけでございます。これは私もそうですが、多分かかりつけのお医者さんを持ってられるという方が多いのではなからうかと思えます。かかりつけのお医者さんにやっていただければ、問診はまず必要もなからうかと思えますし、また、接種を受ける患者さんに対してもいろいろ、もろもろ知ってるわけでございますから、不安材料が払拭されるのかなというふうに思いますが、基本的にかかりつけ医は町内の医者というふうになっていると思うんですが、町外にかかりつけを持っておられる方もたくさんいらっしゃるんじゃないかなと思えます。そういった場合、町外のお医者さんをお願いをするということができないでしょうか。

子育て健康課長 かかりつけ医の件でございますが、基本、国では住所地内でのかかりつけ医で接種ということに申し上げておりますが、上医師会では、この上地域管内を一圏域として捉えておりますので、まずこの上医師会の中では一つの圏域と捉えております。また、上医師会以外の小田原市や秦野市につきましては、請求の方法が変わってきます。管内の医療機関では通常の請求と同じ形になるんですが、それ以外の圏外のところでは、国保連を通じた請求の仕方という形になるだけで、そこのかかりつけ医について受診できないということにはなってお

りません。受診できるかどうかというのは、直接ですね、小田原市や秦野市の医療機関のほうに直接聞いていただきまして、中には個別のワクチン接種を行ってないところもございます。そこを確認していただければ、通常どおりかかりつけ医の先生のほうに受診していただくことは可能かと思えます。

8 番 中 野 管内以外、管外、小田原市、秦野等でございますと、聞いていただくというのは、個人が電話等で聞くということですね。

子育て健康課長 はい、そのとおりでございます。直接病院のほうに、各、それぞれの方々が御連絡とっていただくこととなります。

8 番 中 野 はい、分かりました。管外のお医者様をかかりつけとして持ってられる方も多々いらっしゃると思います。それを聞いて、ちょっと安心をしたところでございます。

次に、接種後、副作用の反応を見るため、約15分間その場に待機をしておられないといけないというふうになっております。大井町の体育館でやる場合、どうしても待機、15分間待機というとなると、密になってしまうおそれもあるかと思えます。全国の自治体の中では、ドライブスルー方式の接種方法ということも考えておるところもあるようでございます。ドライブスルーと、車で行かれるということになると、多分夫婦、もしくは家族連れといった形が見込まれるのではなかろうかと思えますし、こういった方々はもう普段から濃厚接触者でありますから、まず他人にうつすということは、感染させるということとはあまり考えるということがございませぬ。例えば、ドライブスルーで接種、注射ができなかったとしても、体育館の中で15分間過ごすよりも、駐車場の自分の車の中で15分間過ごすような形になれば、過ごすほうも楽ではございますし、密にもならないで済むのではなかろうかと思えますが、その辺のところは今後協議していただくようにということで、松田町からも、もしこういった案がなければ提案をしてみられたらどうかと思えますが、いかがでしょうか。

子育て健康課長 貴重な御意見ありがとうございます。対象者の方の利便性等を考えて、柔軟に対応してまいりたいと思えます。

8 番 中 野 ぜひ検討していただきたいなと思えます。私個人的にもそのほうのいいの

かなと思っておりますので、ぜひお願いします。

この後、同僚議員が同じような質問をされるかと思っておりますので、私の質問はこれで終了とさせていただきますが、職員の皆様方におかれましては、町民が大変不安を抱いている事態でございますので、さらなる御尽力を賜りますことをお願いをいたしまして、終了とさせていただきます。ありがとうございました。

議

長 以上で受付番号第1号、中野博君の一般質問を終わります。